

# 品川区議会公明党 会派報告

品川区議会公明党の活動をご報告いたします

〈平成25年 第2号〉

●発行：品川区議会公明党 幹事長：たけうち忍 ●〒140-8715 品川区広町 2-1-36 TEL 03 (5742) 6817 FAX 03 (3774) 3366 URL <http://www.shinagawa-gikaikomei.org>

## 「防災対策の強化、子育て支援」など 平成25年度 品川区予算が決定！ 公明党の主張が反映！

品川区の平成25年度予算が、3月26日の区議会本会議で可決、成立しました。一般会計は前年比0.4%増の約1,331億円で、3年ぶりのプラス予算となりました。この中では、昨年に引き続き防災対策の強化が最重点課題として位置づけられるなど、区民の安全・安心を守るための施策が多く盛り込まれ、区議会公明党の主張が大きく反映されました。

### 3ワクチンの定期予防接種が実現！

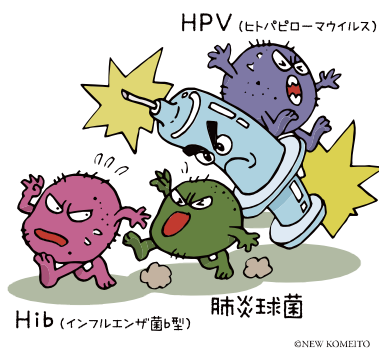
#### ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がんワクチンが公費で全額助成！！

公明党の推進により、3月29日の参院本会議で予防接種法が改正され、4月1日からヒブ(インフルエンザ菌b型)・小児用肺炎球菌・子宮頸がんの3ワクチンが「定期接種」に追加されました。

希望者が実際に接種を受ける場合の手続きは、これまでと基本的には変わりません。

ワクチン接種を受けた後の副反応の報告については、医療機関が市区町村に報告する現在の態勢から、さらに国に報告を上げることを義務付けました。

ワクチン名	対象者	標準的な接種回数
ヒブ(Hib)	0～4歳児	4回
小児用肺炎球菌	0～4歳児	4回
子宮頸がん	中学1年生 ～ 高校1年生 の女子	3回



### ヘルプカードで障がい者を支援！

#### 障がい者が災害時などに周囲の支援を求めるためのヘルプカードを作成！！

東日本大震災の時、東京においても帰宅困難となった障がい者が多くいましたが、周囲に気づかれにくいため、避難などへの支援が十分でない実態がありました。

障がい者自身が、支援してほしい内容や緊急連絡先を記載したヘルプカードを見せることによって、周りの方から適切な支援を受けることができます。

特に、聴覚障がい者や内部障がい者、知的障がい者など、一見、障がい者とはわからない方が周囲に支援を求める際に有効です。

公明党の提案で、利用される団体の意見を伺い、使いやすい品川区版のヘルプカードを作成することが決定しました。



### 特別養護老人ホームなどを整備！

区議会公明党はこれまでも、特養ホームの増設などを繰り返し訴えてきました。その結果、八潮特養ホームが一昨年開設し、11年振りに特養ホームが増設されました。今年度はさらに、3カ所を増設する計画が前進します。

- ・杜松小学校跡：29床、2014年開設
- ・平塚橋会館跡：100床、2015年開設予定
- ・上大崎3丁目旧みやこ荘跡：100床程度、2016年開設予定

### 総合的な待機児童対策を実施！

これまでも、区議会公明党は待機児童対策を積極的に推進し、過去3力年で2,049人の受け入れ拡大を実現してきました。

25年度は、4月に認可保育園が5園開設されたほか、認証保育所の新規開設支援、保育ママ事業、幼保一体施設の開設など、総合的な待機児童対策に取り組み、484人の受け入れ人数が拡大がされます。

さらに、26年度には認可保育園の3園開設などの計画が立てられ、待機児童対策が進んでいきます。

### JTアパート跡地(東急下神明駅隣接)を取得！

しながわ中央公園は、木造住宅密集地域に近接し、広大な避難スペースとして防災上、大変重要な役割を担っています。

隣接する西品川一丁目JTアパート跡地を取得し、広場を拡張、備蓄倉庫や防災トイレなどの防災施設を整備することで区民が安全に避難できる広場を確保し、区役所を中心とした広域防災拠点として役立てます。

### 災害時情報発信の一元化を実施！

災害時の情報伝達を正確にすばやく行うために、防災情報発信管理システムを構築し、L字防災情報システム・HP・ツイッター等への情報発信を一元的に管理します。

関連して、ケーブルテレビ放送網を活用した防災気象情報発信を拡充し、突発的な気象警報や注意報の情報提供体制を整備します。

### いじめ対策が大きく前進！

いじめ対策として、スクールカウンセラーの増員に加え、公明党が提案してきたスクールソーシャルワーカーが新規に配置されます。

子どもの立場に立って、関係者などとの連携・調整などの役割を担い、相談体制を強化することで、いじめの早期発見と防止対策、解決策に取り組みます。

### 区内中小企業に若い力を！

品川区では品川区就業センターに若者就活相談コーナーを開設し、就活セミナー・キャリアカウンセリング・区内中小企業での就業体験(紹介予定派遣)など若者が「就職する力」と「就労しつづける力」を身につけられるよう支援を実施します。

他にも区内大学と連携した合同就職説明会の開催など、区内の関連機関と連携しながら総合的な就業支援を展開します。

# 平成25年度予算が決定 【主な新規事業】

## 防災

- 道路下空洞・道路擁壁調査を実施
- 「きゅりあん」の非構造部材の耐震調査
- スタンドパイプ操作訓練用の消火栓を提供
- 保育園・幼稚園・小中学校に子どものための食料を備蓄
- 橋梁の点検調査を実施
- 木密10年プロジェクトで木造住宅密集地域の整備を拡充
- 緊急啓開道路沿い小規模マンションの耐震助成を実施
- 防災情報を各種の情報提供手段で一括配信

## 教育

- スクールソーシャルワーカー新規配置・スクールカウンセラー増員
- いじめ根絶に向けた講習会・研修会などを実施
- 小中学校の非構造部材耐震改修を継続実施
- ひとり親家庭における進路相談を実施
- 品川図書館設立90周年記念行事の開催

## 高齢者

- 特別養護老人ホーム3カ所整備着手
- 認知症グループホーム3カ所整備
- 小規模多機能居宅介護施設を整備

### その他(主なもの)

- 人権** 人権尊重都市品川宣言20周年記念事業
- 環境** 使用済み小型家電リサイクル事業の開始
- 産業** 若者就職活動サポート・中小企業合同就職説明会の実施
- 広報** しながわWEB映像館のスマホ対応
- 観光** 大田区と連携した広域観光まちづくりを推進

## 子育て

- 子育て支援のための「子ども・子育て会議」の設置と開催
- 私立幼稚園就園奨励費の第3子所得制限を撤廃
- 児童センターが近くにない地域に、子育て交流サロンを2カ所設置
- 認可保育園・保育ママ事業などの拡充

## 健康

- 子宮頸がんワクチン接種費用を全額助成(中1~高1)
- 特定保健指導で糖尿病などの重症化予防のための事業を実施
- 35~39歳を対象とした健康診査を実施
- ジェネリック医薬品の使用を促進

## 障がい者

- 緊急連絡先や必要な支援内容を記載するヘルプカードを作成
- サービス利用相談などの支援のための、指定特定相談支援事業所を増設
- 品川児童学園による療育機能などを充実
- 障がい者作品展を開催
- 発達障がい者の成人期の支援拠点を整備

## まちづくり

- 「(仮称)品川区地域公共交通会議」の設置と運営
- 町会・自治会ホームページの運営支援
- 下神明駅にエスカレータ・エレベータ設置
- 広町地区のまちづくりを検討
- 子どもたちのアイデアを活かした公園の整備(東品川公園)

### 第1回定例会 本会議 予算委員会

## 初期消火体制・防災情報提供の強化や子どもの予防接種の拡充と助成、NPO法人の活動支援と、まちの活性化に欠かせない商店街の支援を要望!

### 初期消火体制の強化を!

**質問:**スタンドパイプ配備場所をマップ化して提供することと企業も対象とした使い方講習会の実施すること。簡易水道消火装置を配備すること。  
**答弁:**防災地図の更新に合わせて情報を整備する。スタンドパイプ操作講習会を実施する。簡易水道消火装置は引き続き研究・検討する。

### 子どもの予防接種の拡充を!

**質問:**インフルエンザ・B型肝炎ワクチンの接種への助成制度を創設すること。  
**答弁:**インフルエンザ予防接種は他の任意接種を含めて検討する。B型肝炎ワクチンは母親が感染していた場合は赤ちゃんに接種している。助成制度については国の動きを注視する。

### 活性化に重要な商店街の支援を!

**質問:**小規模商店街の統合支援や装飾灯撤去費用助成などで、商店街を品川区の社会資源として活用する「品川版商店街応援アクションプラン」を策定すること。  
**答弁:**商店街が抱える課題の解決・支援等を関係者と広く共有し、他自治体の事例も参考にして検討する。

### NPO法人の活動支援を!

**質問:**NPO法人の活動を支援するため、寄付金税額控除制度と無利子融資制度を創設すること。若者の就職サポート事業は、若者とNPOをつなぐ施策とすること。  
**答弁:**NPO法人の税額控除は動向を見ながら検討する。無利子融資制度の創設については今後の研究課題とする。NPOとの連携は(仮称)若者就活相談コーナーでの相談状況などを踏まえて検討する。

### 防災情報提供の更なる強化を!

**質問:**Yahoo!JAPANや公共情報コモンズなどの活用で、防災情報を提供する媒体を増やして、区民に漏れなく防災情報を提供できるようにすること。  
**答弁:**今年度構築する情報発信の一元化システムの構築の中で検討する。防災情報の音声自動応答サービスを今年度から開始する。

### その他の質問

- ・公共施設の有効活用の推進
- ・電子黒板など教育のICT化の推進
- ・児童への防災ヘルメットの提供
- ・民間マンションとの防災協定の締結を推進
- ・子ども子育て支援事業計画の策定
- ・骨粗しょう症検査の実施
- ・高齢者・障がい者が利用できる歩道橋への改善
- ・区関連施設への緊急地震速報の導入

## 公明党の区議会議員

**若林 ひろき** 常任 厚生委員会  
住所: 平塚 2-7-13 電話: 3785-4812  
メール: h.wakabayashi@shinagawa-komei.org

**たけうち 忍** 常任 区民委員会 特別 震災対策特別委員会  
住所: 豊町 3-7-6-201 電話: 3788-2069  
メール: s.takeuchi@shinagawa-komei.org

**山元 けい子** 常任 総務委員会(副委員長)  
住所: 東大井 1-2-13 電話: 3472-5086  
メール: k.yamamoto@shinagawa-komei.org

**浅野 ひろゆき** 常任 建設委員会 特別 行財政改革特別委員会(委員長)  
住所: 平塚 3-9-17 電話: 3787-7319  
メール: h.asano@shinagawa-komei.org

**こんの 孝子** 常任 文教委員会(委員長)  
住所: 大井 6-13-1-212 電話: 3773-7507  
メール: t.konno@shinagawa-komei.org

**塚本 よしひろ** 常任 厚生委員会 特別 行財政改革特別委員会  
住所: 西品川 2-24-21 電話: 3492-2590  
メール: y.tsukamoto@shinagawa-komei.org

**あくつ 広王** 常任 総務委員会 特別 震災対策特別委員会  
住所: 南品川 5-16-50-210 電話: 3471-5869  
メール: h.akutsu@shinagawa-komei.org

**つる 伸一郎** 常任 文教委員会 特別 行財政改革特別委員会  
住所: 小山台 1-30-3-206 電話: 6412-7707  
メール: s.tsuru@shinagawa-komei.org

皆さまの声をお聞かせください。お気軽に、ご意見・ご要望をお寄せください。

電話 03(5742)6817 FAX 03(3774)3366 Eメール info@shinagawa-komei.org